

# わたしの 妊娠報告書

記載日 29年5月17日

おめでた宣言日	H29年5月
年齢(32)歳	平成(27)年(11)月 結婚
私は (体外受精)	) で妊娠しました。

不妊治療歴
( / )年 ( 3 )ヶ月
他院での治療歴 タイミング 3ヶ月 人工授精2回 なし あり → 内容(卵管造影、排卵誘発、ラバロ(キヨコ))
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( )回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( )回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( )回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ? )回 2回?
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST法 ( )回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( / )回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( )回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

夫婦の話し合い、早い段回から何回してダメだったりステップアップするか、スケジュール立てていました。ステップアップする前の最後の治療前はうまくいかないと落ち込むので夫婦で旅行の計画を立てるなど、うまくいかなくても立ち直れるスケジュールを毎回立てるようにしていました。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦労話

### 治療内容

前病院で人工としたが、医者の「またか〜?」の一言と毎回排卵直前のことに不安を感じ、ラバロの病院を紹介してもらうと同時に転院しました。  
転院後2回人工しましたが、ためだったのでおもいきり体外にステップアップすることにしました。毎回同じ日数で生理がくるので受精していないのではないか不安だったので検査もかねてのステップアップでした。  
うはくはチョコレートのうようとするためのもので結果見えないところにもうハロは中高度の内膜症がきており月経も順番していました。  
その他(通院・治療費・家族など)用意のことも考え急ぎめの気持ちで書いていました。

通院費と医療費は確定申告で助成のうけとり金をぬいた額の半額が返ってきて少しだすか助かりました。  
治療していることを知っているのは夫だけです。よりに反対されると向かいにくくなるので最初から話はせんでした。ラバロのことはサインモーの自分の実家に話しました。

治療中の方へのアドバイス  
落ち込むこともあはすが、何か楽しみを見つけてフレッシュしながら治療することをおすすめします。  
宝神社に行き絵馬を書いて願掛けたりすると私はかなりすみました。この辺だと  
寺解寺がおすすめです。ご利益ありました。夫婦2人の時間をどうか楽しんでストレスを  
少しでも軽減下さい。授かるところがあるとそれにかかるものは何でもなく出口のないようなら  
トネリで苦いですが、今2人だからこそできることとたくさん見つけて懸念にならないようにして下さい。  
もしパートナーが相談にのってくれないなら1人で悩まずASKAのナースへ

### スタッフへのご意見など

いつも親切に対応して頂きありがとうございます。  
的確なアドバイスを毎回頂いてASKAに来てから治療がとてもスムーズになりました。